

第78期 株主通信

上半期報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

ニチレキ株式会社



証券コード：5011

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第78期上半期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の概況をご報告申し上げます。

当上半期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による個人消費の弱さを背景に非製造業の一部で業況回復が遅れるなど、厳しさが残る状況が続きましたが、輸出・設備投資の増加や住宅投資の持ち直し等により、製造業を中心に生産・収益の回復が続くとともに業況感の更なる改善も見られ、全体としては引き続き緩やかに回復する傾向にありました。先行きについては、新型コロナワクチン接種が進捗し、当年9月末をもって緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が全面的に解除されたことに加え、政府の経済対策等の効果も見込まれることから、持ち直しの動きが一段と鮮明になっていくことが期待されています。

当社グループを取り巻く環境につきましては、防災・減災、国土強靱化対策など建設需要の高まり等を背景に高水準の公共投資が期待される一方、引き続き原油価格高騰等の業績下押し要因に注視を要する状況にあります。このような事業環境の中にあつて、当社グループは、今年度を初年度とする新たな中期経営計画『しなやか2025』を策定し、迅速かつ的確な意思決定のもと、組織一丸となつて持続可能な企業グループとして成長していくことを目指し、各施策を実行してまいりました。

当上半期の業績につきましては、売上高は32,416百万円（前年同期は28,555百万円）となりました。また、営業利益は2,779百万円（前年同期比4.6%減）、経常利益は2,947百万円（同9.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,002百万円（同5.2%減）となりました。

事業別で見ますと、アスファルト応用加工製品事業

につきましては、原材料価格上昇への対応に加え、「長寿命化・高性能化」や「環境負荷低減」などに寄与する高付加価値製品の設計・受注活動の推進により販売拡大に努めてまいりました。売上高は11,051百万円（前年同期は8,358百万円）、セグメント利益は2,705百万円（前年同期比3.2%増）となりました。道路舗装事業につきましては、防災・減災、国土強靱化対策を始めとする工事等が順調に進捗したことに加え、原価管理の強化に努めてまいりました。売上高は21,214百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は1,599百万円（同8.6%増）となりました。その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は150百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益は113百万円（同10.9%減）となりました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、当社グループは中期経営計画『しなやか2025』の各施策をさらに推進することにより、業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月



代表取締役社長

小幡 学

売上高

(単位：百万円)



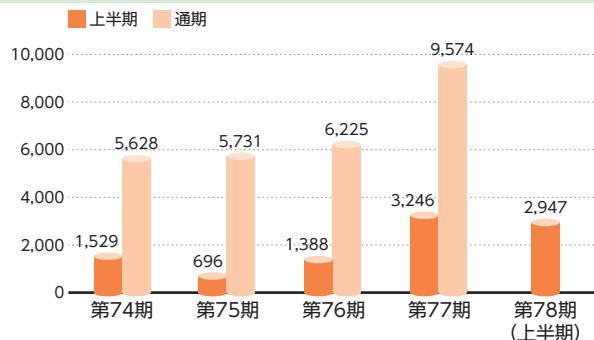
営業利益

(単位：百万円)



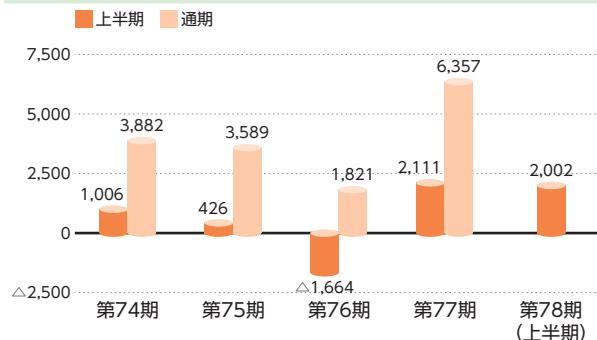
経常利益

(単位：百万円)



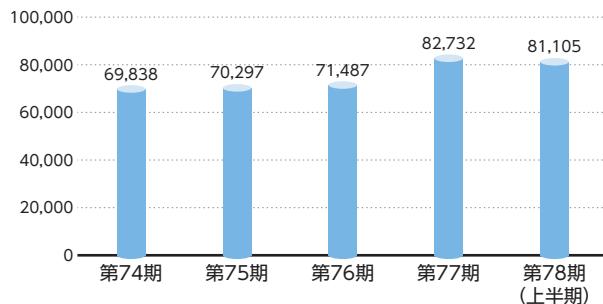
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



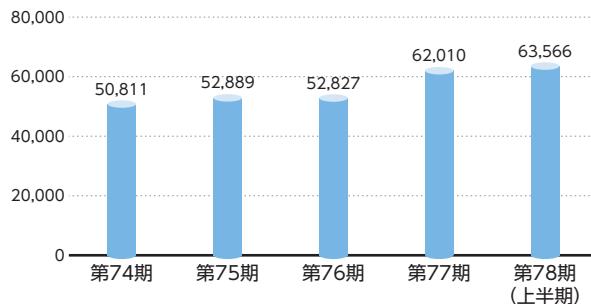
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



第78期の期首より「収益認識に関する会計基準」適用後の売上高を表示しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (2021年3月31日現在)	当上半期 (2021年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	52,076	49,007
固定資産	30,656	32,098
有形固定資産	21,136	21,574
無形固定資産	728	674
投資その他の資産	8,791	9,849
資産合計	82,732	81,105
負債の部		
流動負債	18,926	16,000
固定負債	1,796	1,538
負債合計	20,722	17,538
純資産の部		
株主資本	59,088	60,367
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	3,430	3,681
利益剰余金	53,574	54,426
自己株式	△835	△659
その他の包括利益累計額	2,908	3,198
その他有価証券評価差額金	2,093	2,211
繰延ヘッジ損益	318	465
為替換算調整勘定	6	64
退職給付に係る調整累計額	490	456
新株予約権	12	—
純資産合計	62,010	63,566
負債及び純資産合計	82,732	81,105

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前上半期 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当上半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	28,555	32,416
売上原価	21,203	24,951
売上総利益	7,351	7,464
販売費及び一般管理費	4,435	4,684
営業利益	2,915	2,779
営業外収益	398	179
営業外費用	68	12
経常利益	3,246	2,947
特別利益	74	165
特別損失	93	143
税金等調整前四半期純利益	3,226	2,969
法人税、住民税及び事業税	1,017	737
法人税等調整額	97	230
四半期純利益	2,111	2,002
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,111	2,002

当社のシリーズ広告が「第70回日経広告賞 (生産財・産業部門 最優秀賞)」を受賞しました

当社は、日本経済新聞社が主催する「第70回日経広告賞 生産財・産業部門」で最優秀賞を受賞しました。受賞作品は、2021年7月26日、8月3日の2週にわたり日本経済新聞に掲載したシリーズ広告です。2020年の「環境部門 最優秀賞・環境大臣賞」に続き、2年連続の受賞となりました。



日経広告賞は、1952年にスタートした日本を代表する広告賞です。今回は2020年10月から2021年9月までに日本経済新聞紙上に掲載された広告8,603点が審査対象で、独創性や新規性、広告展開の工夫などの観点から、有識者による選考が行われました。なお、贈賞式は12月3日に都内で行われる予定です。

本シリーズ広告は、「なくってはならないインフラだからこそ、しなくてはならない環境対策がある」というフレーズで、アスファルト舗装分野において、長寿命化とリサイクルの促進によってCO₂の削減に取り組む当社の技術開発の姿勢を表現しました。

当社は今後もステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じて、当社グループの事業活動に対するご理解をより深めていただけるよう努めてまいります。

日瀝道路株式会社が舗装工事で工程管理優秀工事表彰を受賞しました

千葉県内の『千葉東金道路舗装工事』が東日本道路株式会社の工程管理優秀工事に選定され、本工事を施工した当社グループの日瀝道路株式会社は、2021年6月16日、東日本道路株式会社から工程管理優秀工事表彰を受賞しました。

本工事は、京葉道路千葉東JCTを起点に東金市までの千葉東金道路区間にある野呂パーキング上下線のバリアフリー化と園地部に整備ならびに首都圏中央連絡自動車道の茂原北IC～茂原南IC間舗装補修とワイヤーロープの設置を行ったものです。

野呂パーキングエリアの園地部改修では、専門家による検討委員会の指示事項を発注者・設計会社と綿密な調整を図り、確実な施工を行いました。また、首都圏中央連絡自動車道では、通行止めの限られた時間制約の中、施工体制を強化するなど迅速に対応し、工期内で工事を完了し、事業全体の工程促進に寄与したことで発注者の高評価を得る事ができました。

今後もニチレキグループは「道」創りを通して社会に貢献するため、皆様から信頼される製品・工法を提供してまいります。



工程管理優秀工事表彰



ワイヤーロープ設置

第16回REAAA道路会議「片平賞」を受賞しました

第16回REAAA道路会議（※1）において、株式会社高速道路総合技術研究所と当社が共著した技術論文が、「片平賞（First Prize）」を受賞しました。

片平賞は、REAAAの5代目会長を1983年から1986年まで務めた故・片平信貴博士を記念して1991年1月に創設されたもので、道路の開発やその関連技術の推進・進歩に貢献した専門家を表彰するものです。

受賞論文は、施工層間の付着切れを再現した新しい試験を考案し、現在使用されているタックコートの評価を行ったもので、株式会社高速道路総合技術研究所と共同で研究を進めてきたものです。

今後も、環境を重視した社会貢献につながる技術革新の研究開発を推し進めてまいります。

※1：REAAA（アジア・オーストラレーシア道路技術協会）主催、フィリピン公共事業道路省、フィリピン道路技術協会の共催 2021年9月10日～15日にweb形式にて開催



片平賞（First Prize）

会社の概要

商号 二チレキ株式会社
 本社所在地 東京都千代田区九段北四丁目3番29号
 設立 1949年9月
 資本金 29億1千9百万円
 従業員数 967名(連結)、436名(単体)

主な事業内容

- アスファルト応用加工製品の製造・販売、建築・土木用資材の製造加工・販売
- 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負およびこれらに関する調査・設計・監理
- 測量・地質調査
- コンピュータ情報サービス・ソフトウェアおよび情報処理機器の開発・販売
- 屋内外の各種表示および広告の企画・設計・施工ならびにこれらに使用する印刷物の製造および販売

取締役・監査役一覧

代表取締役社長	小幡	学
代表取締役副社長	高橋	保
専務取締役	川口	裕
常務取締役	羽入	昭
常務取締役	江里	勝
常務取締役	根本	清
取締役	長澤	一
取締役	山本	勇
取締役※1	小林	修
取締役※1	茨村	子
取締役※1	城處	也
取締役※1	福野	詠
常勤監査役	原田	正
監査役	形岡	昭
監査役※2	蟹谷	彦
監査役※2	川手	勉

※1 社外取締役であります。

※2 社外監査役であります。

株式の状況

●発行済株式総数および株主数

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数※ 30,568,658株
 株主数 3,981名

※ 自己株式1,117,297株を除く。

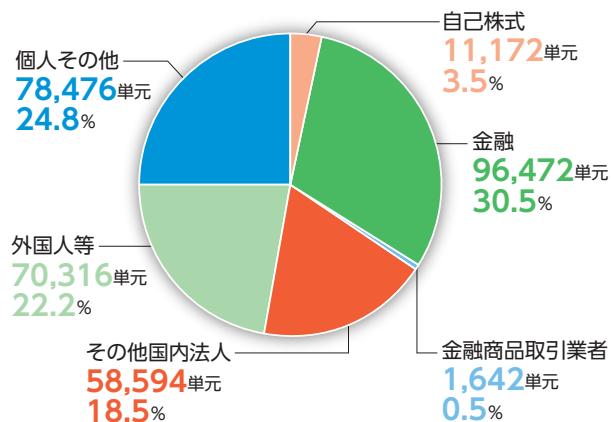
●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,308	10.82
二チレキ取引先持株会	1,330	4.35
(株)日本カストディ銀行(信託口)	1,131	3.70
(株)みずほ銀行	1,108	3.63
三井住友信託銀行(株)	1,100	3.60
光通信(株)	904	2.96
(公)池田20世紀美術館	630	2.06
二チレキ従業員持株会	545	1.78
(株)三菱UFJ銀行	529	1.73
(株)日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・鹿島道路(株)退職給付信託口)	524	1.71

(注) 1. 当社は自己株式1,117,297株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



(注) 上記株式数および構成比率には、単元未満株式18,755株は含まれておりません。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
単元株式数 100株
定時株主総会 毎年6月
期末配当基準日 毎年3月31日
公告方法 電子公告
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所 168-0063
(郵便物送付先・)
(お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

ご注意

▶住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

▶未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「ニチレキグループ統合レポート2021」を 発行しました

本書は、株主・投資家の皆様をはじめとした全てのステークホルダーの皆様に対し、当社について、より深くご理解いただくことを目的として発行する報告書です。

今年度より発行を開始しております。当社ホームページ上で、公開しておりますので、ぜひご覧ください。

